



本学学生が日本学術振興会 育志賞を受賞

— 2億年前に巨大隕石衝突が起こった証拠を世界で初めて発見 —

概要

九州大学大学院理学府の大学院生が、独立行政法人日本学術振興会による第5回（平成26年度）日本学術振興会 育志賞を受賞しました。授賞式は、平成27年3月4日（水）に日本学士院（東京都台東区）で行われます。

背景

日本学術振興会 育志賞は、天皇陛下の御即位20年に当たり、社会的に厳しい経済環境の中で、勉学や研究に励んでいる若手研究者を支援・奨励するための事業の資として、陛下から御下賜金を賜り、このような陛下のお気持ちを受けて、将来、我が国の学術研究の発展に寄与することが期待される優秀な大学院博士後期課程学生を顕彰することで、その勉学及び研究意欲を高め、若手研究者の養成を図ることを目的に平成22年度に創設されたものです。

内容

この度、日本学術振興会から、第5回（平成26年度）日本学術振興会 育志賞 受賞者18名の発表があり、本学から下記の大学院生の受賞が決定しました。

佐藤 峰南（さとう ほなみ）

大学院理学府 地球惑星科学専攻 博士後期課程3年

博士課程の研究課題：

「三畳紀における巨大隕石衝突記録と環境変動の解明」
(研究内容の概要は別紙のとおり)

なお、授賞式は、平成27年3月4日（水）に日本学士院（東京都台東区）で行われる予定です。

※日本学術振興会育志賞については下記 URL よりご覧いただけます。

<http://www.jsps.go.jp/j-ikushi-prize/index.html>

【研究に関するお問い合わせ】

九州大学大学院理学府地球惑星科学専攻
佐藤 峰南（さとう ほなみ）
電話：092-642-4188
FAX：092-642-2686
Mail：3SC12024G@s.kyushu-u.ac.jp